



『認知症（ニンチショウ）』を調べる。



- 1. キーワード：
「アルツハイマー」「^{こうれいしゃかい}高齢社会」「^{かいご}介護」「^{ふくし}福祉」「^{にんちしょう}認知症」ほか
- 2. 本棚の案内：
^{ほんだな}本棚の案内：
^{にんちしょう}認知症の本は、^{せいきゅうきごう}請求記号（本の^{せひょうし}背表紙にある^{ばんごう}番号）が493の
^{たな}棚（4類）にあります。
- 3. おすすめの本の紹介
◎は資料区分/^{せいきゅうきごう}請求記号（本の^{せひょうし}背表紙にある^{ばんごう}番号です）/^{ちよしゃとう}著者等/
^{しゅつばんしゃ}出版社の^{じゅんばん}順番で並んでいます。



①『わすれたって、いいんだよ』
◎^{じどうとしょ}児童図書/^{Eカミ}/ ^{かみじょう}Eカミ/^{がぶん}上条さなえ文/^{みつむらきょういくとしょ}光村教育図書

^{おきなわ}沖縄生まれのおばあちゃんが^{にんちしょう}認知症になった。誕生日に
まつわる、^こ子どものころの^{かな}悲しい^{せんそう}戦争の^{きおく}記憶が^{うす}薄れたか
ら、ママとわたしは、^{はじ}初めておばあちゃんの^{たんじょうび}誕生日をお祝
いすることができるが？^{せんそう}戦争と^{にんちしょう}認知症の物語。



②『親の認知症に気づいたら読む本』
◎^{いっばんとしょ}一般図書/^{493.75}オ/ ^{すぎやまたかひろかんしゅう}杉山孝博監修/^{しゅふ}主婦の友社

^{おや}親が^{にんちしょう}認知症ではないかとおもったとき、^こ子どもはどうす
ればいいのか？^{おや}親はどんな^{きも}気持ちなのか？^{にんちしょう}認知症を^{いりよう}医療
の面からせつめいし、^{じょうず}上手に親を受診させるコツや、
^{にんちしょう}認知症と^{しんだん}診断されたらすべきこと、^{かかわりかた}かかわりかたの^{しりょうかい}ヒントなどを紹介。





③『ラブリーオールドライオン』

◎児童図書/ Eジャ/ ジュリア・ジャーマン / フレーベル館



動物たちの王様で立派だったおじいちゃんが「わすれんぼう」になってしまい…。孫のレニーがおじいちゃんのためにしたことは？ 認知症になったおじいちゃんを孫のレニーやともだちがあたたかく支える感動の物語。

④『気持ちが楽になる認知症の家族との暮らし方』

◎一般図書/ 493.7 キ/ 繁田雅弘監修/ 池田書店



アルツハイマー型認知症の人とその家族がともに幸せな生活を送るための本。家族の体験談や、健康管理に役立つ情報、医療や介護サービスのかたを紹介するほか、認知症の症状や病院の選び方などをQ&A形式で解説。

⑤『「筋肉」「骨」「歯」「認知症」の最新対策』

◎一般図書/ 493.1 キ/ 「きょうの健康」番組制作班編 / 主婦と生活社



さまざまな老化現象のうち、「サルコペニア」「骨粗しょう症」「認知症」「歯周病と虫歯」をとりあげ、それぞれの特徴や症状、原因、最新の治療法、予防法などを解説する。NHKの番組「きょうの健康」の内容をもとに書籍化。

自分の家族がいつかかっても不思議ではないアルツハイマー病。どうやって接し、見守り、寄り添っていくのか。まずは、病気のことを知ることから始めたいですね。ご紹介した本以外にも、関連する図書はまだたくさんあります！ぜひ自分でも探してみてくださいね♪

